

世界保健機関（WHO）国際分類ファミリー（F I C）協力センター長会議について

1. 国際分類ファミリー協力センター長会議について

WHOは、疾病、傷害及び死因等の統計分類である国際疾病分類（ICD）についてその普及及び研究等のために、世界各国に協力センターを設置している。各協力センターは、疾病分類を専門とする者（医師、コーダー等）から構成されており、主に技術的な側面から討議を行い、その結果をWHOへ提言することを目的として毎年協力センター長会議を開催している。

なお、従来は、その名称を「ICD協力センター長会議」としていたが、ICDの専門分野への適用や関連分類の充実を目指して、本年より「国際分類ファミリー（F I C）協力センター長会議」と改称された（参考1-図1）。

2. 日程及び参加機関について

(1) 開催国・場所：米合衆国メリーランド州ベセスダ市

主催－WHO

開催－北米ICDセンター（米合衆国、カナダ、メキシコ）

(2) 開催日：2001年10月21～27日

(3) 参加機関：

米合衆国	国立保健統計センター
イギリス	英国統計局
オーストラリア	国立保健福祉研究所
ロシア	セマスコ科学調査研究所
ブラジル	サンパウロ大学公衆衛生学教室
フランス	国立衛生・医学調査研究所
ベネゼエラ	国立疾病分類センター
北 欧	ウプサラ大学病院社会医学部
日 本	厚生労働省
オランダ	公衆衛生予防部

他カナダ、メキシコ、スペイン、デンマークを加えた計14ヶ国の機関が参加。

3. 議題について

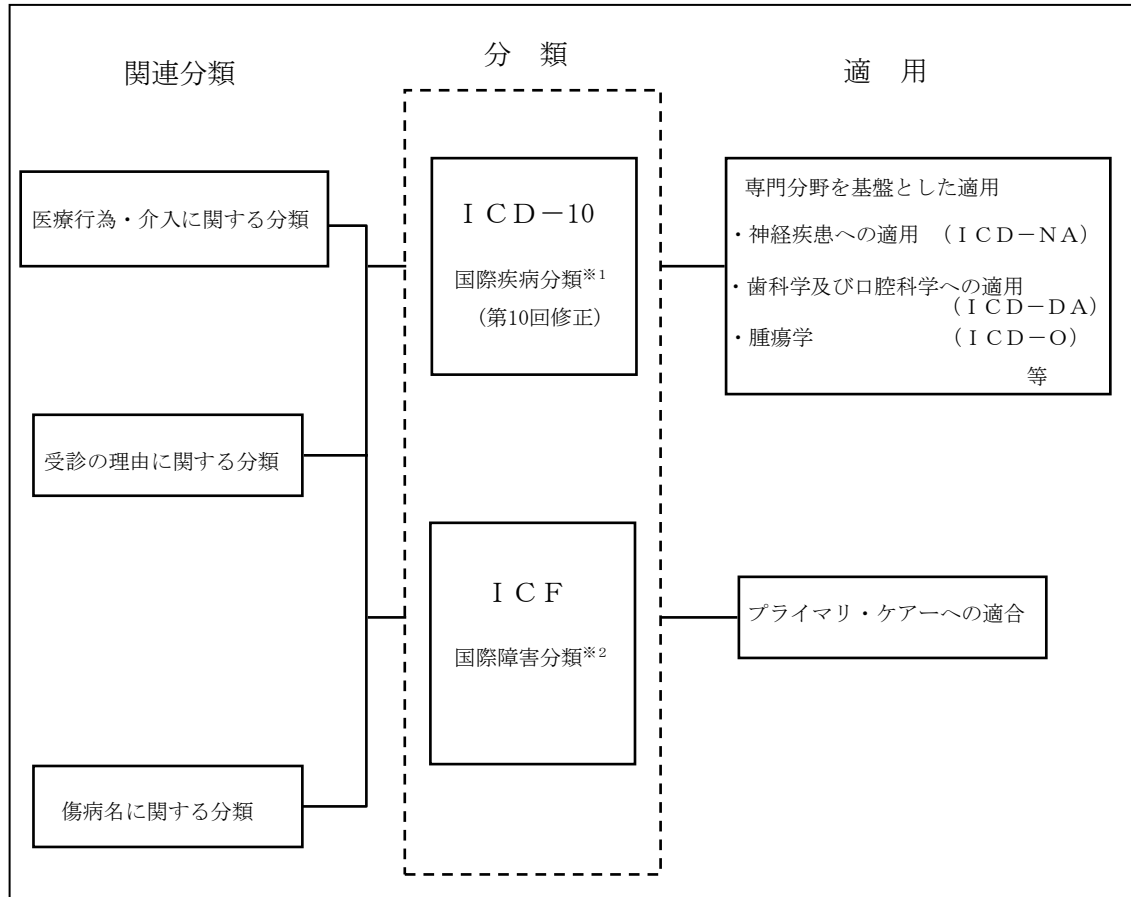
ICDの施行等を目的とした専門分野ごとの検討体制のもとに、各委員会及び部会に分かれて基本的な事項が検討された（参考1-図2）。主な検討事項は以下のとおり（参考2）。

- ① 2004年までの向こう4年間の作業計画として、国際障害分類（ICF）やICDを補助する分類との連携及びそれらをまとめたWHO国際分類ファミリー（F I C）の充実とF I C協力センターの共同活動計画案についての検討が行われた。
- ② 改正検討委員会における3年ごとのICD-10の部分的な一部改正(Update)について検討が行われた。前回の改正が1999年に実施されており、次回の一部改正の実施は2003年に予定されている。

4. 次回の会議開催について

平成14年10月13～19日の日程でオーストラリア・ブリスベーンにて開催の予定。

図1 WHO国際分類ファミリー



※1 正式名称「疾病及び関連保健問題の国際統計分類第10回修正」

※2 従来、WHO国際障害分類－生活機能と障害の国際分類－（ICIDH-2）と呼ばれていたもので、障害分野を基盤としたICD-10の適用という位置づけであったもの。

図2 各委員会及び部会の構成

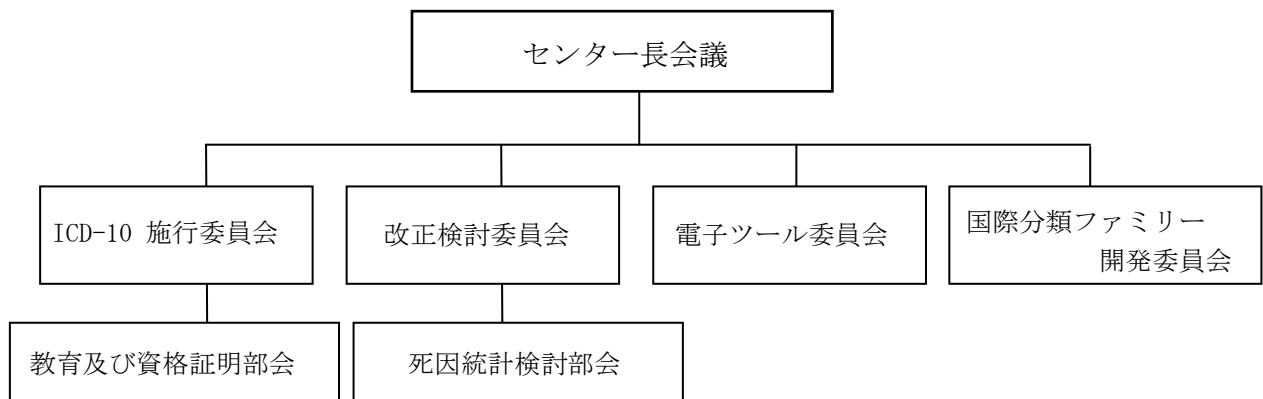


表1 WHO国際分類ファミリー(FIC)充実のための共同行動計画案

1. 国際分類ファミリーのための共通の枠組みを構築する。
・各分類の定着のための基本方針と構成内容を決定する。
・各分類の積極的な使用に対する啓発を行う。
・各分類の一部改正及び修正に関する手順を確立させる。
2. 国際分類ファミリー・ユーザーのネットワークを構築する。
・ユーザの基本的なレベルでの要望を把握し、それに対する対応体制を構築する。
・協力センターをWHOアフリカ地域及び東南アジア地域へ拡大させる。
・会議等にインターネットを積極的に活用する。
3. 国際分類ファミリーの活用を促進させる。
・各分類の簡易版、トランスレーター、索引等を作成する。
・各分類の使用を習得、教育するためのマニュアル等を作成する。
・電子媒体も含めた各分類の出版物を作成する。
4. 国際分類ファミリーの関連分類を作成する。
・医療処置に関する分類、外因分類(CECI)等を作成する。
・国際疾病分類及び国際障害分類のプライマリー・ケア領域での適用を作成する。
5. 国際分類ファミリーの各分類に関する質の保持
・各分類の使用、習得、データ収集に関しての標準化を行い、その普及につとめる
・各分類の適用の基準を作成する。
・各分類間での整合性確保の手順を確立する。

表2 ICD-10の一部改正に係る検討項目の一覧

改正の内容	該当するコード
<4桁コードに関するもの>	
項目の追加	M72.6 壊死性筋膜炎
項目と索引の変更	Q36.1 唇裂、中心性
	J17.3 ニューモシスチス症
項目の追加と索引の変更	Q31.5 先天性(喉頭)喘鳴
	I27.2 続発性肺高血圧症
	R45.8 自殺企図
項目の変更と索引の追加	S43.4 肩関節の捻転及びストレイン・肩(回旋筋)腱板包
項目の削除	Q35.6 口蓋裂内側
表現の変更	Q61.1 (多)のう<囊>胞腎臓、常染色体劣性
<索引に関するもの>	
追加	G97.8 偽髄膜瘤
	M93.1 成人型骨軟骨障害
	M23.8 膝関節の癒着
	M62.8 特発性横紋筋融解症NEC
	T38.0 経口ステロイド剤の使用によるもの
変更	B00.5 ヘルペスウイルスによる乾燥かまど尿
	D13.5 肝外胆管に発生した良性新生物
	D48.0 新生物が原因となった骨折
	R06.8 高二酸化炭素血症
	C79.4 脊髄の悪性新生物
	P02.0 胎盤の辺縁出血一胎児、新生児に影響するもの
	X18.- 金属への接触
	N61 リンパ節炎、胸部
<包含に関するもの>	
追加	Q30.2 裂溝性鼻、切痕性鼻及び鼻裂
	I42.0 拡張性心筋症、うっ血性心筋症
追加及び索引の変更	Z52.0 血液提供者<ドナー>
変更	K35.0 汎発性腹膜炎を伴う急性虫垂炎